

4月のできごと

街のアルバム



市立南幼稚園
新園舎落成式
(四月八日)



大自然に囲まれて 「丸火の春～親子自然のつどい」

4月24日 少年自然の家主催による「親子自然のつどい」が、青少年の家とその周辺で開かれました。曇り空の中、約70人の親子が野草観察や山菜収集、親睦昼食会を楽しみました。昼食の準備中には、タンポポを使った笛遊びなど自然の遊びも体験。参加者は、身近にある自然に直接触れることで、自然の偉大さや恵みを肌で感じて、親子のきずなをさらに深めていました。



だれもが気軽に国際交流 「国際交流ラウンジが移転オープン」

4月10日 富士市国際交流ラウンジ（FILS＝フィス）が富士市民センターの閉館に伴い、吉原商店街吉原小宿の隣にオープンしました。FILSでは、在住の外国籍市民が安心して暮らしていけるよう各種情報提供や日本語講座の開催など、さまざまな支援事業を展開。式典終了後はボランティアグループによる世界の料理が用意され、各国の人々による歌の披露など会場内は大盛況でした。



見てよし、踊ってよし、参加してよし 「第2回 あっぱれ富士」

4月25日 好天の中、よさこい踊りのイベント「第2回 あっぱれ富士」が中央公園をメイン会場に開かれました。独特の衣装に身を包んだ参加者たちが華麗に舞い、それぞれのよさこい踊りを熱演。県内外から40チーム、1,000人以上が参加したこともあって、会場内は熱気で満ちあふれていました。また、多目的広場では模擬店、米の宮公園ではフリーマーケットも開催され、終日にぎわいました。



春の日差しを存分に浴びて 「富士ふれあいウォーク」

4月18日 恒例の「富士ふれあいウォーク」が市北部を回るコースで行われました。富士山や駿河湾、市街地が見渡せる見ごとな眺望や自然が楽しめることもあって、県外からの参加者も見られました。ことしは3年ぶりの晴天となり、10km、20km、40kmと3つのコースを実施。700人の参加者が新緑の風薫る中、すがすがしい汗を流しながら、健康づくりとふれあいの輪を広げていました。